

元禄～宝永期の釜山窯を担った

まつむら やへいた

松村 弥平太

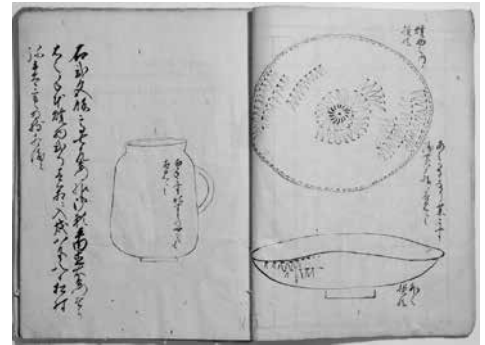
生年不詳～宝永5（1708）年

松村弥平太は、元禄から宝永期にかけて釜山窯の陶工頭として活躍しました。釜山窯とは、寛永16（1639）年に釜山の倭館内に築かれた対馬藩宗家の御用窯のことで、日本側から注文を受け、朝鮮の陶土と日・朝共同の技術を用いて作られた茶碗は、茶の湯の世界で大変重宝されました。特に、注文の見本を基に作られた茶碗は「御本茶碗」と呼ばれ、大名たちの間で人気が高かったと言われています。

弥平太は、釜山に生涯4度赴任し、朝鮮陶工を指導しながら、注文されたものを制作しました。また、陶工頭として焼き物の原料である陶土の供給や陶工の派遣について交渉も行いました。

弥平太は、対馬に残した年老いた母を憂い何度も帰国を願い出ましたが、ようやく許可が下りた矢先に釜山で亡くなってしまいます。残された陶工たちは、制作途中の作品を仕上げようとしたのですが、最後の工程である釉薬の調合・そのかけ具合、窯の火入れは、弥平太でなければできない技であったことを痛感したと記録されています。

今回は、宗義智亡き後の対馬藩政を支えた威徳院を紹介します。



御本茶碗の注文書

注文書には、見本となる絵が描かれています。
 宗家文庫史料「御談物控」（県対馬歴史研究センター所蔵）

あんによん！韓国語

問い合わせ／文化交流課

上対馬振興部地域振興課

☎0920(53)6111

☎0920(86)3111

カウル
秋「가을」に関する韓国語

このコーナーでは毎月、生活に使える韓国語のフレーズをテーマに沿って紹介します。

昼はまだ暑く感じますが、朝晩は少しずつ涼しくなってきましたね。韓国で秋は **천고마비**「天高馬肥」の季節と言われています。日本も「天高く馬肥ゆる秋」と言いますね。青くてきれいな空と過ごしやすい気温、美味しい秋の味覚まで。これらが楽しみです。今回は秋に使える表現をご紹介します。

ハヌリ チョンマル パレヨ

◆ **하늘이 정말 파래요.** → **空が本当に青いです。**

クエ シウオネ ジョツネヨ

◆ **꽤 시원해 졌네요.** → **かなり涼しくなりましたね。**

コスモスガ マニ ピオツソヨ

◆ **코스모스가 많이 피었어요.** → **コスモスがたくさん咲きました。**



対馬市国際交流員

이·키ョン진
李 庚津



問い合わせ 地域づくり課 ☎0920(53)6111

対馬市島おこし協働隊facebookページ↑

令和3年9月末をもって、なりわいづくりプランナーの原嶋 一考はらしま かずたか隊員が退任します。

原嶋隊員は、なりわいづくりプランナーをミッションとして平成30年10月1日に着任し、(一財)対馬地域商社を拠点に対馬産品の開発などに奮闘していただきました。

着任して3年の月日が流れ、9月末で退任することとなりました。直前まで東京勤務であったことから、都会との生活・仕事環境の違いを大いに感じました。対馬地域商社では対馬の産品にかかわる仕事に従事し、多くの貴重な体験をさせてもらいました。また、協働隊の仲間と休耕地の開拓を行い、作物を作ることの厳しさ、鹿などの獣害の多さも初めて知り、消費ばかりの生活から一転、作り上げていくことの大切さを学びました。

これからも何らかの形で対馬と関わる取り組みや仕事に従事したいと考えていますので、その際はよろしくお願いたします。3年間ありがとうございました。



たすけあい通信

Vol.47

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432

対馬市地域包括ケア推進課 ☎0920(53)6111

今回は、地元企業と連携した買い物支援の取り組みについてご紹介します。上対馬町では地域の困りごととして、買い物などに行くときの“移動問題”が挙げられます。そこで上対馬町第2層協議体※では自分たちで取り組めることを検討するとともに、スーパーを展開する企業に相談を行いました。企業側も新規事業を模索されており、協働で取り組むことで合意し、令和3年3月から、泉地区と舟志地区をモデル地区とした買い物支援が始まりました。企業からは利用者の移動のための車両と運転手を提供いただき、地区の協力者が買い物に行きたい利用者を取りまとめています。利用者は「近くにお店がなくて困っていた。助かっているよ!」と大変喜ばれている状況です。

現在、この事業の対象地区の拡大も検討中とのことで、これからの展開に期待が膨らみます。今後とも、たすけあいの活動を広げていくため、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

第2層生活支援コーディネーター 上圏域担当 阿比留

さあ、お買い物!



何を買おうかね～



買い物が終わってひと休憩



※第2層協議体とは、対馬市の生活支援コーディネーター事業で設置する旧町単位の住民同士で助け合い活動の推進について話し合う組織のことです。

国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ

国民年金保険料の免除（全額免除・一部免除・法定免除）、納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）の受け取り額が少なくなります。

将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除などの承認を受けた期間の保険料については、10年以内であれば遡って納める（追納）ことができます。

ただし、免除などの承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せされます。

追納は、古い月のものから納付することとなりますが、次の点にご注意ください。

- ◎ 一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていない場合は追納はできません。
- ◎ 「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか本人が選択できます。

詳しくは年金事務所へお問い合わせください

長崎北年金事務所の出張年金相談

- と き 10月20日(水) 14:00～17:00
ところ 峰行政サービスセンター
- と き 10月21日(木) 9:00～15:00
ところ 上対馬総合センター

- ★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。
- ★予約受付期限 10月15日(金)まで
- ★予約先 ☎095(861)1387

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

ワンクリック請求のトラブル～突然、アダルトサイトで「登録完了」になった!～



【相談事例】 スマートフォンで「無料」と表示されていたアダルトサイトで「18歳以上」をクリックした。すると突然、有料会員登録になり、10万円を請求された。驚いて、表示された電話番号に電話をかけると「有料会員登録をしているので10万円を支払ってほしい。支払いがなければ、民事訴訟する」と請求された。どうしたらいいか。

【消費者へのアドバイス】 インターネット上の契約では、契約が成立する前の画面で契約内容を確認できるようになっていないなど、事業者が申し込み内容の確認を求める措置を講じていない場合、消費者は錯誤（勘違い）による契約の取消しを主張することができます。料金を請求されても支払う必要はありません。サイトへ接続しただけでは、個人を特定する情報が相手に知られることはありません。慌てて相手に連絡してしまうと、新たに個人情報を知られかねません。請求には応じず放置しましょう。



ワンクリック請求は、登録完了画面などを表示することで契約が成立したと思わせて、サイト利用料などの名目でお金を払わせる手口のことです。インターネットの閲覧中は、安易なクリック（タップ）をしないよう注意しましょう。困った時は一人で悩まずに、対馬市消費生活相談所に相談してください。



みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進室
☎0920(53)6111

第2回SDGs市民ワークショップを開催しました

8月25日の第2回ワークショップでは、SDGsの目標達成のために必要と思う取り組みや具体的なアイデアを出し合いました。各グループの代表的な意見・アイデアは以下のとおりです。

〈グループ1〉

- 体操や地域の支え合いなどで健康寿命を延ばす
- 女性意見を集約し施策に活かす仕組みづくり

〈グループ2〉

- 外国人労働者が安心して生活できる仕組みづくり
- AIやIoTの活用（自動運転、オンライン診療など）

〈グループ3〉

- ゴミ分別の種類を増やしリサイクル意識を高める
- 資源利用のガイドラインづくり
- 気候変動への適応策の検討
- SDGsに取り組む企業の認証や支援



開催結果や次回の参加申込みなど詳しくはこちらから

次回（最終回）のワークショップでは今回いただいた意見・アイデアをもとに、SDGsのアクションプラン（行動計画）づくりを行います。最終回は9月29日（水）19時～21時に開催します。

私の・私たちのSDGs宣言

今月は、対馬高等学校ユネスコスクール部のみなさんです。平成30年の創部以来、ツシマウラボシジミの生息環境再生のために、食草の苗づくりと植栽を継続しています。8月2日、17人の部員みんなで育てた苗を林野庁のツシマウラボシジミ保護地（峰町）に植栽しました。



桐谷ひかり副部长・加藤愛音部長・井手上心美副部长

図書Navi つしま図書館 ☎0920(52)3900

新型コロナウイルス感染症対策にご理解とご協力をお願いします。
来館時は、マスクの着用・手指の消毒を忘れないようご注意ください。

10月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

新刊



神さまのいうとおり
(幻冬舎)

谷 瑞恵/著

父の退職を機にすれ違ふことが増えた主人公一家。そんな一家を救ってくれたのは、曾祖母の暮らしの知恵でした。幸せに生きるための秘訣は昔からずっと側にあると気付かされる1冊です。

新刊



依存症ってなんですか？
(秋田書店)

菊池 真理子/著

父がアルコール依存症だった作者が、患者、家族、看護師、精神科医、カウンセラーなど、様々な依存症当事者・専門家たちと一緒に依存症とは何なのかを探るノンフィクション・コミックエッセイです。

新刊



もりの100かいたでのいえ
(偕成社)

いわい としお/著

音が聞こえてくる不思議な花をたどって進んでいった先にあったのは扉が開けた大きな木。その扉を開けると…。絵本を縦に開いていく「100かいたでのいえ」シリーズの第5弾です。

新刊



『はやぶさ2』
リュウグウからの玉手箱
(文溪堂)

山下 美樹/著

小惑星「リュウグウ」のかげらを持ち帰るなど数々のミッションを成功させた小惑星探査機「はやぶさ2」の物語です。難しい用語も詳しく解説されているので、科学が苦手な人にもおすすめの1冊です。